

## 図書館サイエンス夜話とは？

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中、三夜にわたり開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞1-1-155  
電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

## 第二夜

図書館サイエンス  
夜話～シリーズ宇宙～  
ブックリスト②



平成29年10月19日(木)  
「世界最大のプラネタリウムをつくる」

名古屋市科学館主任学芸員  
毛利勝廣 氏

あいちサイエンスフェスティバル@つま

## 第二夜のブックリスト

### ★先生の著作等関連本

・星空の演出家たち 中日新聞出版部／編 中日新聞社 2016

世界最大のプラネタリウムをつくった熱き学芸員たちの物語。

・星暦 山田卓／著 office-DOMIC 2007

名古屋市科学館の名物学芸員、故山田卓さんが中日新聞伊勢版に連載していた記事をまとめたものです。

・地球と人のあいしかた Volume 1 岩崎公弥子／著 高陵社書店 2007

「ミュージアムの使命とは？」が、平易な言葉でわかる本。名古屋市科学館も載っています。

・ほしぞらの探訪 山田卓／著 新訂 地人書館 1995



・星座カード 山田卓／共著 office-DOMIC 2002

・春の星座博物館 山田卓／著 新装版 地人書館 2005

・夏の星座博物館 山田卓／著 新装版 地人書館 2005

・秋の星座博物館 山田卓／著 新装版 地人書館 2005

・冬の星座博物館 山田卓／著 新装版 地人書館 2005

星座を知ると夜空の観察がぐっと面白くなります。

・オーロラ ニール・デビス／著 地人書館 1995

・ニッポンを解剖する！名古屋東海図鑑 JTBパブリッシング 2016

### ★プラネタリウムの本いろいろ

・プラネタリウム散歩 マーブルブックス／編 マーブルトロン 2011

・全国プラネタリウムガイド 日本プラネタリウム協議会／監修 恒星社厚生閣 2015

日本全国のプラネタリウムガイド。旅行の折に訪ねてみてはいかがでしょうか。

・自作のプラネタリウム 大野裕明／著 二見書房 2007



・大人の科学マガジンVol.09(ふろく:ピンホール式プラネタリウム) 学研 2005

・大人の科学マガジンVol.39(ふろく:新型ピンホール式プラネタリウム) 学研 2013

プラネタリウムを自分で作ってみたい、というあなたに。図書館では所蔵していませんが工作キット付きの本も出版されています。

・よくわかる星空案内 木村直人／著 新版 誠文堂新光社 2017

・天文学者たちの江戸時代 嘉数次人／著 筑摩書房 2016

・星のお兄さんの笑説観察ガイド 田端英樹／監修 メイツ出版 2015

プラネタリウム解説者が書いた本も多数出版されています。

一部名古屋市図書館に所蔵がない資料もあります。配架場所や予約の方法など、わからないことがありましたら職員におたずねください。